

3. やってみたい 友達へのインタビューを聞き、アドバイスをしよう。

※インタビューを聞きながら、記事や言葉に簡単にメモしよう。

名前	伝わったこと	伝え方の工夫 <small>記事例…◎ ○ △</small>

4. 覚えてみたい ちの恵へのインタビューのために、チャットしたインタビューを準備しよう。

！ スキルのポイント

聞き手とやりとりするには、

- ①全員に問いかける、②聞き手を一人選んでたずねる、③手を挙げてもらう、④クイズをする、⑤資料を見せてたずねる

など、様々な方法があります。



情報活用能力としてのねらい	活用できる教科や学習活動
<p>A8：口頭発表</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料の示し方や伝え方を工夫してプレゼンテーションの準備と練習をする。 友達と聞き合いながら、アドバイスをし合い、より効果的なプレゼンテーションを見出す。 	<p>国語「プレゼンテーションを工夫しよう」 <他の教科・学年> 総合的な学習の時間「〇〇を伝えよう（発表しよう）」 など 高学年向き ※発表活動において活用可</p>

6年 国語「町の未来を考えよう」

学習活動	準備物・留意点等
<p>1. 考えてみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> どんな工夫をしたら、よりみんなに伝わるプレゼンテーションになるかを考えよう </div> <ul style="list-style-type: none"> 伝え方の工夫、資料の示し方の工夫、その他の工夫に分類して書き出す。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分で見付けた工夫を鉛筆で、友達の考えを赤鉛筆で書かせる。更に、教師が意図していた工夫が出なかった場合には、教師が提示し青鉛筆で書かせる。
<p>2. やってみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 様々な“工夫”を意識して発表メモと資料を準備しよう </div> <ul style="list-style-type: none"> ①で出てきた様々な工夫を意識しながらプレゼンテーションの発表メモと資料を作り、練習する。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表メモには伝え方の工夫を赤鉛筆で書き込ませ、資料の提示の仕方とその工夫についても下欄に書かせることで、工夫を意識させるとともに、自分のプレゼンテーションを整理しながら準備できるようにする。
<p>3. やってみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 友達とお互いのプレゼンテーションを聞き合い、もっとよく伝わるようにアドバイスをし合おう </div> <ul style="list-style-type: none"> 本番前に小グループによる聞き合いを行い、より相手に伝わる発表の仕方を見出す。 	<ul style="list-style-type: none"> 聞く視点を示し、各視点がどうであったか、どうすればより伝わりやすいかを考えさせる。 友達のプレゼンテーションを聞くことで、自分のプレゼンテーションの見直しにつなげる。 何度か練習や聞き合いを繰り返し、レベルアップを図る。
<p>4. 考えてみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 本番で意識していきたいことを考えよう </div> <ul style="list-style-type: none"> 準備・練習・友達からのアドバイスを通して、本番で特に意識していきたいことを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 本番に向けて、めあてや課題意識を持って臨めるようにする。



必要となるICT機器

パソコンまたはタブレット端末

1人1台、物理キーボードを有する端末の活用が望ましい。



機器活用のポイント

発表に必要な資料を集め、効果的に提示できるように習熟を図る。

・発表原稿には伝え方の工夫を赤鉛筆で書き込ませ、資料の提示の仕方とその工夫についても下欄に書かせることで、工夫を意識させるとともに、自分のプレゼンテーションを整理しながら準備できるようにする。

・自分で見つけた工夫を鉛筆で、友達の考えを赤鉛筆で書かせる。更に、教師が意図していた工夫が出なかった場合には、教師が提示し青鉛筆で書かせる。

14

発表原稿

これから、私たちが考えた未来の街について発表します。

...

これはみなさんもよく知っている町の広場です。

(聞き手の反応を確認し、説明を進める)

次に...

資料①
画面を大型モニターに写す

資料の提示方法
タブレットの画面を大型モニターに写す

話し方
聞き手が理解しているか確認しながらゆっくり話す

聞き手の考えや主張を伝える方法
みんなに伝わるようにプレゼンテーションの準備をしよう。

友達のプレゼンテーションを聞き、アドバイスをしよう。

※プレゼンテーションの準備や発表の準備で順番を間違えないようにしよう。

・本番に向けて、めあてや課題意識を持って臨めるようにする。

・聞く視点を示し、各視点がどうであったか、どうすればより伝わりやすいかを考えさせる。

・友達のプレゼンテーションを聞くことで、自分のプレゼンテーションの見直しにつなげる。

・何度か練習や聞き合いを繰り返し、レベルアップを図る。

15

発表原稿

みんなが考えた未来の街について発表しよう。

...

これはみなさんもよく知っている町の広場です。

(聞き手の反応を確認し、説明を進める)

次に...

資料①
画面を大型モニターに写す

資料の提示方法
タブレットの画面を大型モニターに写す

話し方
聞き手が理解しているか確認しながらゆっくり話す

聞き手の考えや主張を伝える方法
みんなに伝わるようにプレゼンテーションの準備をしよう。

友達のプレゼンテーションを聞き、アドバイスをしよう。

※プレゼンテーションの準備や発表の準備で順番を間違えないようにしよう。

鈴木さん
佐藤さん
鈴木さん

可の広場を有効に活用しようとする考えがよく伝わった。

◎写真を出すタイミングが悪い。

アドバイザーのコメント

活動スキル【口頭発表】は、相手に自分の考えや主張を伝える重要なスキルです。どのように伝えれば相手に分かりやすく伝えることができるのかを意識して、資料の提示や説明の仕方を考えさせることが大切です。